

概要版

第2期出水市地域福祉計画

(令和6年度～令和10年度)

子どもから高齢者まで
健やかに暮らせる支え合いのまちづくり



令和6年3月
鹿児島県出水市

第2期出水市地域福祉計画

計画策定の趣旨

少子高齢化や人口減少の進行、人々の生活様式や価値観の多様化など、地域社会を取り巻く環境が変化中、地域における人と人とのつながりが希薄化し、地域で支え合う力が低下しており、地域活動を支える担い手不足が課題となっています。また、ひきこもりや子育てに悩む家庭の孤立、一人暮らしの高齢者の増加による孤立死、子どもや高齢者、障がい者への虐待、80代の親が50代の子の生活を支える「8050問題」、本来大人が担うと想定されている家事や家族の介護などを子どもが日常的に行う「ヤングケアラー問題」など、これまでの高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉などの分野別の対応では解決が困難な複雑化・複合化した新たな地域課題が生じています。

このような中、国においては、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」、「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現に向けた取組を推進しています。

本市では、自助、共助、公助の連携を基本としながら、地域共生社会の実現に向けて、今後ますます複雑化・多様化していく地域課題の解決に向けた取組を総合的かつ計画的に推進するため、令和6年度から令和10年度までを計画期間とする第2期出水市地域福祉計画を策定しました。

また、本計画と関連性の高い「再犯防止推進計画」及び「成年後見制度利用促進基本計画」を新たに包含して、一体的に策定しました。

【基本理念】

子どもから高齢者まで健やかに暮らせる支え合いのまちづくり

自 助（個人や家族による自助努力）

■自分自身による努力 ■生きがい・健康づくり ■市場サービスの利用 など

共 助（地域における相互扶助）

■隣近所や友人・知人による助け合い・支え合い ■地域における見守り活動 など

公 助（公的な制度としての保健・福祉・医療・その他の関連する施策の実施）

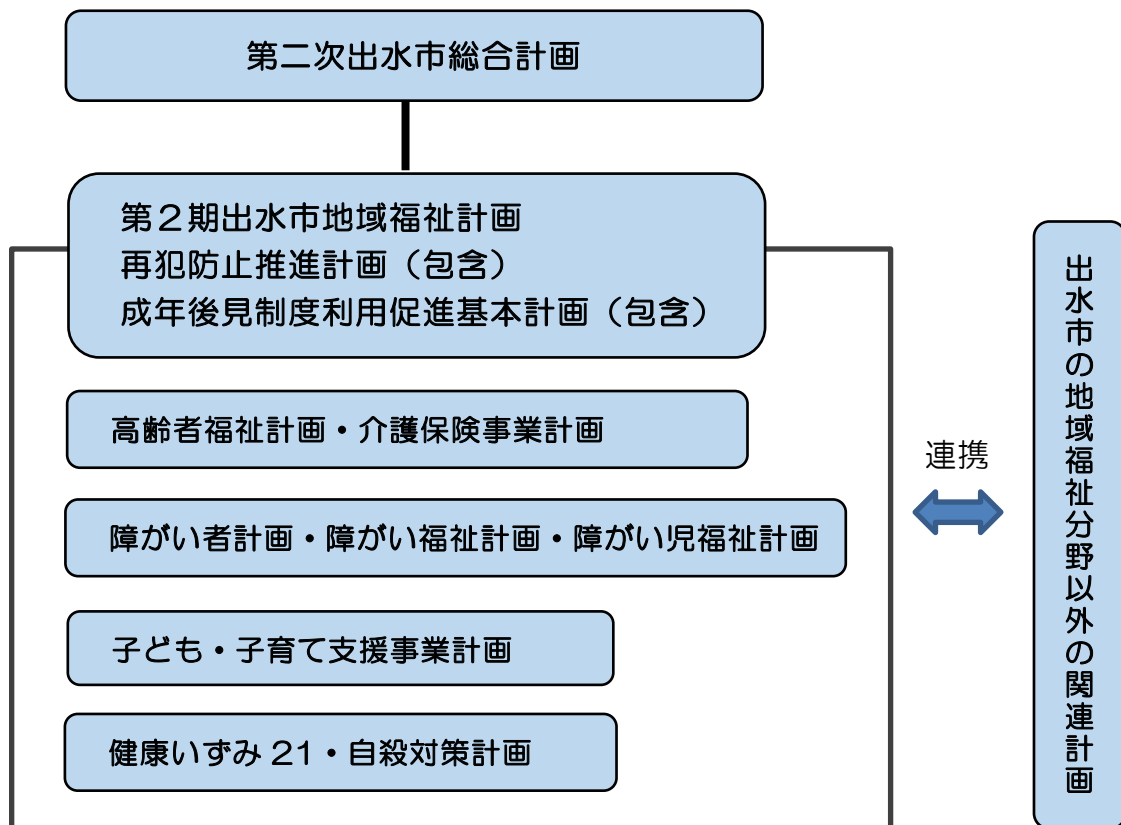
■行政による公的サービス（生活保護、健康保険制度、災害時の避難所開設）など

地域福祉とは

地域福祉とは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域住民と行政、関係機関・団体などが互いに連携・協働して、地域の福祉課題の解決に取り組む考え方です。地域に暮らす人々が相互に助け合う関係性を構築し、地域に関わるすべての人が行政や関係機関・団体などと連携・協働して、支援を必要としている人を支えていく地域福祉の仕組みづくりが重要となっています。

他計画との関連

本計画は、市政運営の基本指針を定めた「第二次出水市総合計画」を上位計画とし、本市の福祉分野における個別計画の上位計画として位置付け、地域福祉の推進において関連のあるその他の計画との連携を図ります。



基本目標

本計画の基本理念及び地域共生社会の実現を目指して、次の3つの基本目標を掲げて計画を推進します。

基本目標1

地域福祉を支える人づくり

市民一人ひとりが地域での人とのふれあい・つながりの重要性を再認識し、地域福祉の意識を醸成する取組を推進します。また、市民一人ひとりの協働の意識を高めるとともに、地域福祉のリーダーや担い手の育成・支援、男女共同参画による地域活動の活性化を図るための取組を推進します。

【施策推進の取組】

- 地域福祉の意識醸成
- 地域福祉の担い手の育成・支援

基本目標2

支援が必要な人を支える地域づくり

誰もが住み慣れた地域でその人らしく暮らすことができ、支援を必要とする人が適切な福祉サービスを利用することができるよう、地域、行政、関係機関・団体などが連携して、身近なところで気軽に相談できる仕組みづくりや、生活困窮者の自立支援、権利擁護支援に関する取組を推進します。また、複雑化・複合化した地域課題や制度の狭間の課題の早期発見と解決に資する包括的な支援体制の整備を推進します。

【施策推進の取組】

- 日常的に交流できる機会や場づくり
- 健康づくり・生きがいづくりの推進
- きめ細やかな情報提供
- 包括的な相談支援体制づくり
- 地域福祉ネットワークの強化
- 地域のニーズに対応した福祉サービスの充実と権利擁護支援

基本目標3

安全・安心に暮らせる環境づくり

安全・安心な地域づくりに向けて、市民の交通安全・防災・防犯意識の高揚を図るとともに、避難行動要支援者を支援する体制の整備、地域や関係機関・団体などが連携した見守り活動や防犯パトロールの取組を推進するなど、交通安全・防災・防犯対策の充実に努めます。

また、地域で暮らす全ての人々が、性別、年齢、国籍、障がいの有無に関わりなく、一人ひとりの人権や多様性を尊重し合う地域づくりや、児童や高齢者、障がい者の虐待防止、配偶者などからの暴力防止の取組を推進するほか、市民の日常生活における移動手段である公共交通機関の確保と利便性の向上を図ります。

【施策推進の取組】

- 防災力の充実
- 生活安全対策の充実
- 暮らしやすい環境づくり

出水市再犯防止推進計画

計画策定の背景と趣旨

全国の刑法犯の認知件数は、平成14年（285万3,739件）をピークとして減少しており、令和3年（56万8,104件）は戦後最少となった一方、検挙者数に占める再犯者の割合（再犯者率）は増加しており、48.6パーセントと刑法犯検挙者の約半数が再犯者となっています。犯罪や非行をした人の中には、貧困や疾病、生活環境など、さまざまな生きづらさや困難を抱えている人が少なくありません。こうした生きづらさを抱え、罪を犯してしまった人たちの課題に対応し、再犯を防止するためには、社会復帰後、地域社会で孤立させないための息の長い支援を国、地方公共団体、民間団体などが緊密に連携・協働して実施する必要があります。

このような状況を踏まえ、本市においても犯罪や非行をした人の社会復帰を地域や行政、関係機関などが連携して支援し、誰もが安全で安心して暮らせる地域社会づくりを推進するため、出水市再犯防止推進計画を策定しました。

再犯防止を取り巻く状況

（１）全国の刑法犯検挙者数・再犯者数・再犯者率の推移

	平成15年	平成29年	令和3年
刑法犯検挙者数	379,602人	215,003人	175,041人
再犯者数	135,295人	104,774人	85,032人
再犯者率	35.6%	48.7%	48.6%

資料 令和4年版再犯防止推進白書

（２）鹿児島県の刑法犯検挙者数・再犯者数・再犯者率の推移

	平成29年	令和元年	令和3年
刑法犯検挙者数	1,935人	1,712人	1,618人
再犯者数	947人	845人	784人
再犯者率	48.9%	49.4%	48.5%

資料 鹿児島県警察本部調査、令和3年少年白書、法務省集計データ

本市の重点課題

国及び県の再犯防止推進計画の重点課題などを踏まえて、本市では、以下の5つを重点課題として取組を推進します。

- （１）国・県・民間団体などとの連携強化
- （２）就労・住居の確保
- （３）保健医療・福祉サービスの利用促進
- （４）広報・啓発活動の推進
- （５）非行の防止と関係機関と連携した修学支援の実施

国・県・民間団体などとの連携強化

犯罪や非行から立ち直ろうとする人が、社会復帰して地域で生活していくためには、地域や職場など周囲の人々の理解と協力が必要です。社会復帰を支援するための更生保護活動は、保護司をはじめ協力雇用主や更生保護女性会などの協力に支えられています。

社会を明るくする運動などを通じて、再犯防止や更生保護活動への市民の関心と理解を深め、地域や事業所における意識の向上を図る為、関係機関団体と連携して広報・啓発活動を推進します。

【犯罪や非行をした人の社会復帰を支援する主な関係機関・団体】

関係機関等	概要
鹿児島保護観察所	犯罪や非行をした人が社会の中で更生するように、保護観察官による指導や支援などを行っている。
出水保護区更生保護サポートセンター	保護司・保護司会が、地域の関係機関・団体と連携しながら、地域で更生保護活動を行うための拠点で、野田農村環境改善センター内に設置されている。
保護司・保護司会	保護司は、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアで、保護観察を受けている人と定期的に面接を行い、生活上の助言や指導、就労の手助けなどを行っている。保護司は、それぞれ配属された保護区において保護司会に加入している。 (参考) R5.4.1 現在 保護司(出水市担当) 24人
協力雇用主	犯罪や非行をした人の自立や社会復帰に協力することを目的として、犯罪や非行をした人を雇用しようとする民間の事業主。(参考) R5.4.1 現在 出水市内の協力雇用主 14社
更生保護女性会	女性の立場から地域における犯罪予防活動や、子どもたちの健全育成のための活動を行うボランティア団体。 (参考) R5.4.1 現在 出水市更生保護女性会 18人
鹿児島県地域生活定着支援センター	罪を犯した高齢者や障がいのある人が、矯正施設を出所後、地域において社会生活を営むことができるよう支援する機関で、全国の都道府県に1カ所ずつ設置されている。

非行の防止と関係機関と連携した修学支援の実施

非行は、規範意識の低下、家庭環境の変化、地域の人間関係の希薄化、貧困、有害環境など、さまざまな課題が複雑に絡みあって発生し、退学などにより居場所を失い、必要な支援から遠ざかってしまった未成年者が犯罪に関わってしまう場合もあると考えられます。学校と関係機関・団体などが連携して、児童生徒の見守りや非行の未然防止のための啓発活動や相談支援の充実を図ります。

出水市成年後見制度利用促進基本計画

成年後見制度とは

成年後見制度は、認知症、知的障がい、精神障がいなどにより、自分ひとりで適切な判断をすることが難しい人について、家庭裁判所によって選任された成年後見人などが、本人の財産管理や福祉サービスなどの契約を行い、本人の権利を守り生活を支援する制度です。判断能力が十分でない人は、預貯金や不動産などを管理したり、介護サービスの利用や福祉施設に入所する際に契約を結ぶ必要があっても、自分でこれらのことを行うことが難しい場合があります。また、自分に不利益な契約であっても適切に判断できずに契約を結んでしまい、悪質商法の被害にあう恐れもあります。このような判断能力が十分でない人を成年後見人などが保護し、本人に代わって財産管理や契約行為などの支援を行います。

計画策定の背景と趣旨

成年後見制度の利用者数は、全国的に増加傾向にあるものの、認知症高齢者数と比較すると著しく少ない状況で、知的・精神障がい者を支える親の高齢化による「親亡き後問題」といった課題も顕在化しており、成年後見制度の潜在的な利用者を念頭に置いた取組を推進していく必要があります。

このような状況を踏まえ、支援を必要とする人が尊厳のある本人らしい生活を継続することができるよう、成年後見制度の利用促進に関する施策の計画的な推進を図るため、出水市成年後見制度利用促進基本計画を策定しました。

成年後見制度の種類

成年後見制度には、「法定後見制度」と「任意後見制度」の2つの制度があります。

法定後見制度	本人の判断能力が不十分となった後、家庭裁判所に申し立てを行い、成年後見人などが選ばれる制度です。本人の判断能力の程度に応じて、「後見」、「保佐」、「補助」の3つの類型に分けられます。
任意後見制度	本人が十分な判断能力があるうちに、将来、判断能力が不十分になった場合に備えて、あらかじめ自らが選んだ代理人(任意後見人)に、代わりにしてもらうこと(代理権)を契約(任意後見契約)により決めておく制度です。

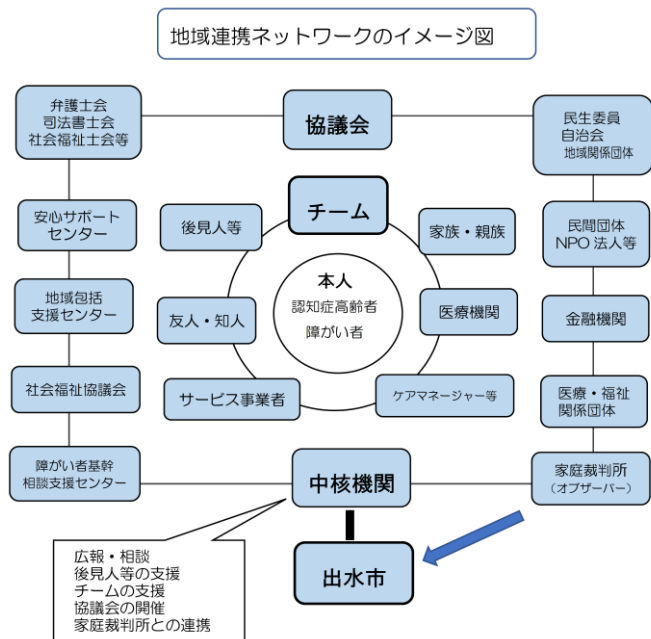
■法定後見制度の3つの類型

類 型	補 助	保 佐	後 見
対象となる人	判断能力が不十分な人	判断能力が著しく不十分な人	判断能力が欠けているのが通常の状態の人
支援する人	補助人	保佐人	成年後見人

具体的な取組地域連携ネットワークの構築

権利擁護支援が必要な人は、その人らしく日常生活を送ることができなくなったとしても、自ら助けを求めることが難しく、自らの権利が侵されていることに気づくことができない場合があります、また、孤独・孤立状態に置かれている場合もあります。

地域連携ネットワークは、権利擁護支援が必要な人を発見し、適切に必要な支援につなげる地域連携の仕組みです。保健・医療・福祉・司法などの関係機関・団体を含めた地域連携ネットワークの構築に取り組みます。



成年後見制度の周知・啓発

さまざまな広報媒体を利用して、成年後見制度の広報に努めるとともに、判断能力があるうちから成年後見制度の利用に備える意識の普及・啓発に努めます。また、市民や関係機関・団体の関係者などに対して研修の機会を提供し成年後見制度の利用促進を図ります。

成年後見制度市長申立て及び成年後見制度利用支援事業の適切な実施

法定後見制度を利用するためには、家庭裁判所に後見人などの選任の申立てを行う必要がありますが、本人や親族などによる申立てを行うことが困難な場合には、市長が本人に代わって申立てを行います。成年後見制度利用支援事業は、申立て費用（申立・登記手数料など）や成年後見人などの報酬を負担することが困難な人に対し、申立て費用や報酬について助成するものです。成年後見制度の潜在的な利用者を念頭に置いて、市長申立てを適切に実施するとともに、成年後見制度利用支援事業の利用促進を図ります。

福祉サービス利用支援事業利用者の成年後見制度への円滑な移行

福祉サービス利用支援事業は、判断能力が不十分になりつつある方が安心して地域で生活ができるように、利用者と社会福祉協議会の契約により、福祉サービスの利用に関する手続や日常的な金銭管理などの支援を行うものです。福祉サービス利用支援事業の利用者が、判断能力の低下により意思表示が困難となった場合に、成年後見制度への円滑な移行がなされるよう支援します。

第 2 期出水市地域福祉計画(概要版)

発行日 令和 6 年 3 月

発 行 出水市保健福祉部福祉課

〒899-0292 鹿児島県出水市緑町 1 番 3 号

TEL 0996-63-2111 (代表)

FAX 0996-63-4122